



令和3年7月6日
あふの環勉強会

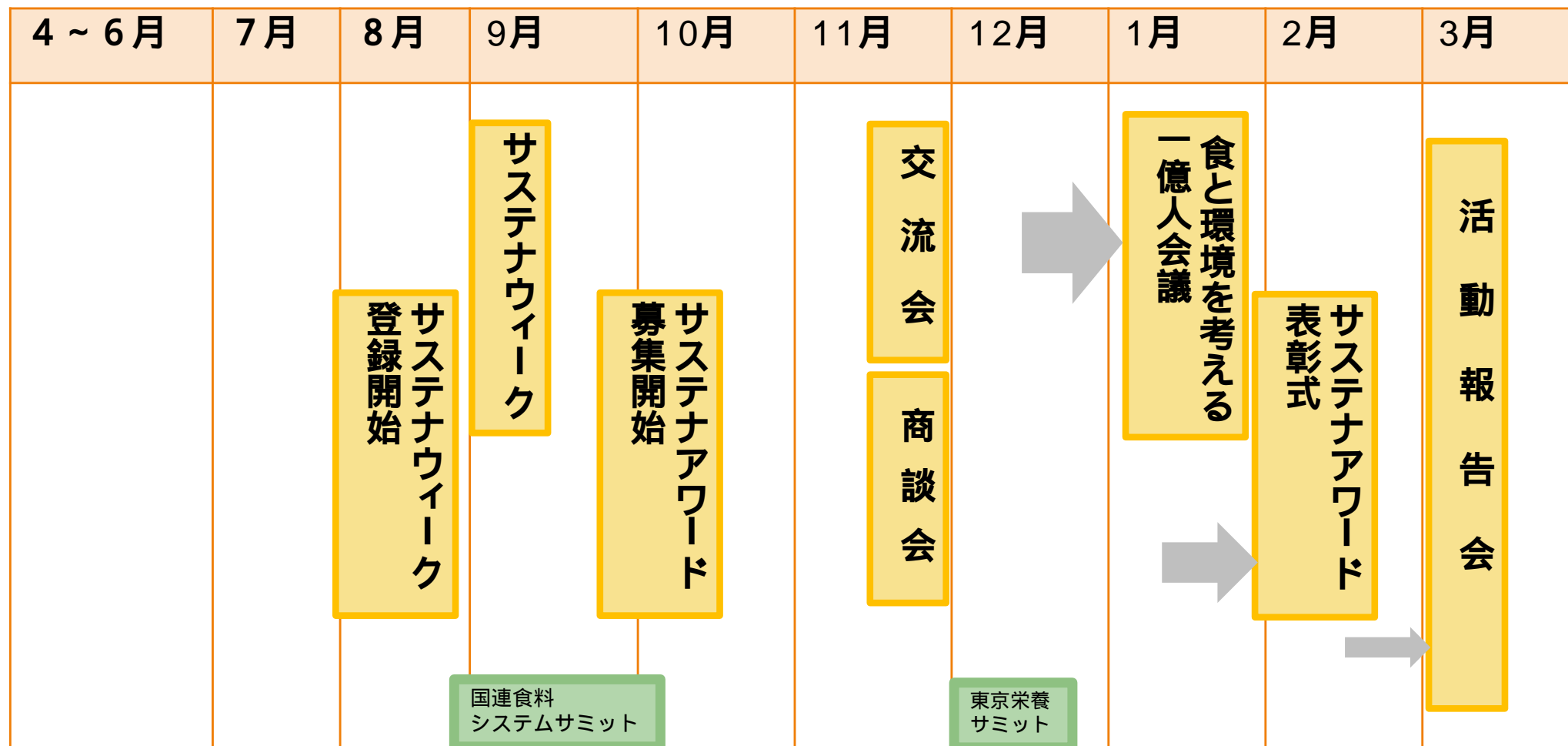
あふの環プロジェクト説明資料



令和3年度のスケジュールと活動のポイント（案）

令和3年度は「見た目重視」から「持続性重視」の新たな市場の創出に向けて、以下を実施予定。

1. 交流会を通じて、あふの環メンバー間のコラボレーションを促進
2. 国連食料システムサミットと同時期に開催されるサステナウィークに向けた集中的な広報の実施
3. 商談会の開催により、新たな市場（持続性重視の商品・サービス）の創出の端緒をつける
4. 「見た目重視」などが招く環境負荷に関する事例調査



黄枠があふの環プロジェクトのイベント。開催時期・回数については、今後の情勢等を踏まえて変更する可能性がある。

サステナウィーク ～未来につながるおかいもの～

サステナウィークとは、
一人でも多くの人に「**食と農林水産業のサステナビリティ**」について知ってもらうため、あふの環プロジェクトメンバーとともに、**一斉に情報発信**を行う11日間。

今年のサステナウィークは、9月18日（土）～28日（火）に実施。
“**商品・サービスの背景情報・隠された価値**”を丁寧に伝えることで、
見た目重視から持続性重視のおかいものが増えることを目指す。

テレビ・ラジオなどのメディアの積極活用
Webショップ・店舗でサステナブルな商品をPR
各地でサステナビリティをテーマにイベントを実施
SNSで一斉に発信（#サステナウィーク）



<事例> 生産工程の見直し

良品計画

無印良品の全国80店舗において、生産工程を見直した「不揃いりんご」を販売

見直した生産工程

- ①赤い色をつけるための作業(反射シート、つる回し、葉採り)
- ②外観(傷、色ムラ)を選別する作業
- ③サイズを細かく分ける作業

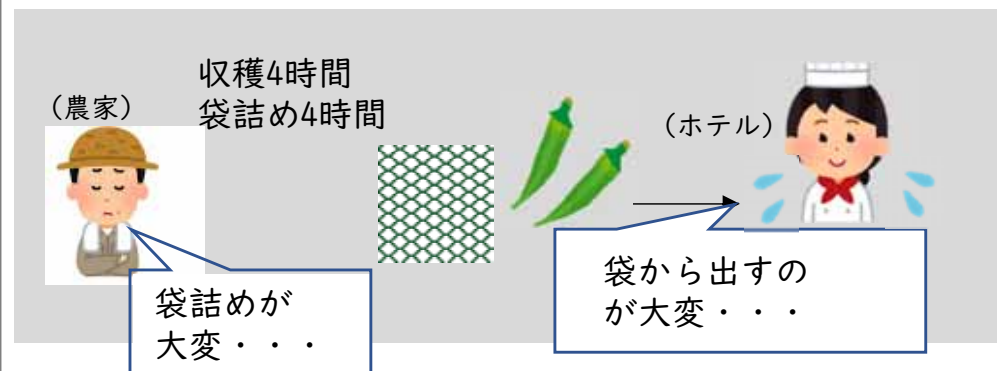
見た目を良くするための作業を見直し

💡 人手不足や高齢化などの課題解決へ

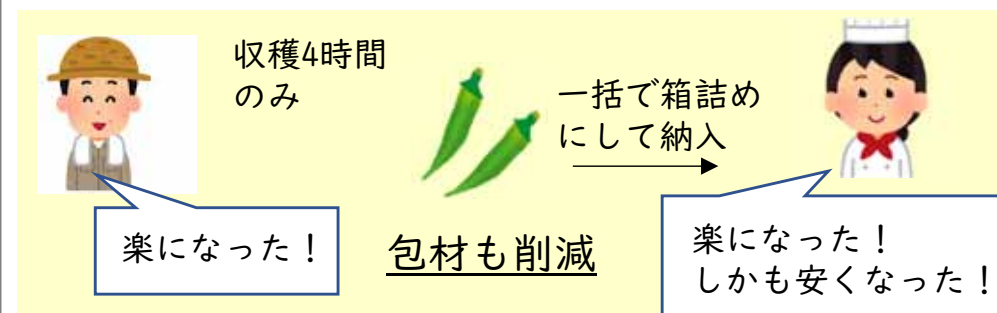


<事例> 作業時間の短縮・包材の削減

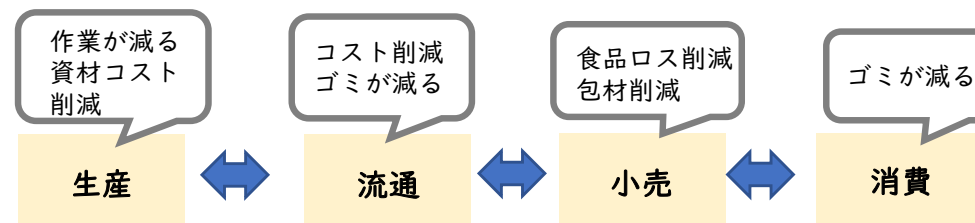
オクラ農家(高知県)



袋詰め作業を見直し



💡 作業の引き算をすることで省力化へ




<事例>見た目を変えて販売（なす）

軽微な傷がついたせいで市場に出回らないナス、通常廃棄されてしまう小さすぎるナス等活用し、

農家さんや食品事業者等とともに、味噌なすパンやパウンドケーキ、なすジャムなどに加工。

「わけありナス」が生まれ変わりました、と、サステナブルである理由をアピールしつつ販売しています。

産地の常識の
見直し

 産地全体でロスの削減



埼玉県本庄市
“とことん児玉なす100%活用プロジェクト”

<事例>ひと皮むけば同じ（温州みかん）

そばかすのような黒い斑点（黒点病と呼ばれる）がついてしまうと、見た目が悪くなり売れにくいいため出荷を諦めることがあります。

このため、現状では斑点の発生を予防するため数回農薬を散布し、収穫が近づくと再び散布します。

しかし、多少斑点ができて中身に影響はなく、美味しく食べられます。

消費の常識の
見直し

 農薬の低減、ロスの削減



写真提供：農研機構

<サステナウィークでの「サステナブルなもの」の考え方>
食と農林水産業のサステナビリティに関する6つの項目について、
少なくとも1つは考慮し、
残りの項目に大きな影響を及ぼさないものであり、
その内容について、企業HP等で情報が確認できること（生活者が認証やタグから確認できるものでもOK）

6つの項目とその例（あくまで例）

とめよう 温暖化

- ・化石燃料の使用を減らしている
- ・適切に管理された森林由来の木材や紙を使っている
- ・家畜の飼育に国産のエサを使っている(概ね8割以上)

まもろう いきもの

- ・農薬や化学肥料を使わない有機農業を行っている
- ・資源を守りつつ漁業を行っている
- ・水田の冬期湛水を行っている

まもろう 水

- ・排水量の削減など環境への負荷を低減している
- ・地下水等を汚染させないよう適切な管理を行っている
- ・生産過程で水を過剰に使わないよう工夫している

へらそう ごみ

- ・包装を減らしている
- ・通常廃棄される食品等を活用している
- ・バイオマス由来の廃棄物を有効活用している

みんなで 支え合おう

- ・行き場がない農産物等の支援を行っている
- ・フードバンクやこども食堂と連携して必要な人に届ける
- ・人手が足りない農林漁業者を支えている

まもろう 土

- ・土壌診断を行って化学肥料の投入を最少化している
- ・被覆作物を植える等で土壌浸食を防いでいる
- ・有害物質で汚染させないようにしている

サステナウィーク 発信していただく商品・サービスのイメージ（補足）

・6つの項目について、少なくとも1つは考慮し、残りの項目に大きな悪影響を及ぼさないものであり、その内容について、企業HP等で情報が確認できること（生活者が認証やタグから確認できるものでもOK）

<例A> 条件を満たしており

生分解性で、生産にあたって排出される温室効果ガスも通常より少なく「温暖化」、「ごみ」の項目を考慮しています。地域の「いきもの」「水」「支え合い」「土」について大きな悪影響がみられません。HPでこれらについて情報公開しています。

<例B> アクセスできる情報がないため×

生分解性で、生産にあたって排出される温室効果ガスも通常より少なく「温暖化」、「ごみ」の項目を考慮しています。地域の「いきもの」「水」「支え合い」「土」について大きな悪影響がみられません。HPにこれらの情報はありません。HPに について情報を掲載する必要があります。

<例C> 考慮項目以外に悪影響を与える「可能性」があるため×

土壌への微生物噴霧により「土」、「水」のサステナ項目を考慮しています。撒くと一時的に直接に生態系に手をいれることになることになり、「いきもの」に悪影響がある可能性があります、分かりません。HPに「土」と「水」の保全効果について記載されています。 について、客観的な実験や論文等で影響がないことを確認し、HPにその情報を掲載する必要があります。

生活者が誤認・混乱しないよう、各社のHP等で説明ができるようお願いします。